平成25年5月1日発行

FUREAINO MACHIZUKURI

滴翠会会報

2013　5月号　第269号

社会福祉法人 滴翠会

創立式典の模様

滴翠会創立三十七周年記念式典と第二十回ぼたんまつり

四月二十九日、創立記念式典・ぼたんまつりが慈翠舘グラウンドで開催されました。

今年、養護老人ホーム滴翠苑は三十七周年、救護施設慈翠舘は三十五周年、特別養護老人ホーム明翠苑は三十二周年、デイサービスセンター華翠会舘は二十四周年を迎える事が出きました。ひとえに皆様のご支援の賜物と感謝しております。

式典では、理事長の式辞のあと各施設長より事業報告がなされました。各施設共、スプリンクラーの設置が完了し、又非常食も震災後備蓄量を増やし、防災対策に力を入れてきました。利用者の命の安全を最重要課題とする事が報告されました。

アトラクションでは、落語と南京玉すだれで会場を沸かせました。

各施設のご家族様も百二十名ちかく出席され、大変盛大に行なわれました。ありがとうございました。

●養護老人ホーム

滴翠苑（てきすいえん）だより

かすみがうら市横堀四五一―五
TEL〇二九九―五九―三六三一

利用者代表祝辞

創立記念式典・ぼたんまつり

心配されていた天気も当日は快晴で、とてもすごしやすい日でした。

苑よりバスに乗って会場入りされた皆さんは、楽しく一日をすごされました。

滴翠会施設利用者を代表して祝辞をされた大関さんは、久し振りの御家族の方との会食をとても喜んでいました。御家族が出席された方はもちろん、その他の皆さんも苑で作ったお弁当にとても満足されている様子でした。

模擬店のメニューでは「おやき」が好評で、ほとんどの方が利用され、『甘くてとてもおいしかったよ』と、その笑顔は印象に残っています。

来年も一人でも多くの方が参加できるように今後も努力致します。

桜まつり

四月十一日、集会室で桜まつりが行われました。

すでに、桜の花は散ってしまいましたが、舞台に造花の桜をいっぱいに飾り、春の風情を演出しました。

和菓子を食しながら、皆さんの一番楽しみなカラオケで盛り上りました。今回は、初めて、職員のペアでデュエットソングを歌いました。もちろん利用者の中で、のどに自信のある人も参加してもらい、一時間があっという間に過ぎてしまいました。

昼食は、鯛めし・エビフライ・鶏の照りやき・厚やき玉子・厚あげとフキの煮もの・菜の花の辛子和えなど、彩り豊かな手作り弁当が用意され、皆さんから「おいしかったよ」と、大変好評でした。

傾聴ボランティア

四月二十一日、今年度、第一回目の傾聴ボランティア七名の方が来苑されました。この日を利用者の皆さんは心待ちにしていました。

紙芝居を三本見せていただきました。「貧乏神と福の神」「雪女」「笠地蔵」、どれも、幼い頃、聞いた事のあるお話だと思います。ボランティアの方がそれぞれの役になりきって演じてくれたせいか、利用者の皆さんは真剣に耳を傾けていました。中には話の途中で相づちをうつ利用者もいました。

その他、あやとりやお手玉で、ボランティアの方々と一緒に遊び、特に女性の利用者は大喜びでした。

傾聴ボランティアの紙芝居

端午の節句

子供の日に当たる五月五日は、『端午の節句』でもあります。

当日は全員で『鯉のぼり』と『背くらべ』を合唱した後に、男性の方をお祝いするために、苑にいらっしゃる女性の方や職員から歌のプレゼントがありました。皆さん想いおもいに十曲程度を歌われましたが、聴いている男性の方も一緒になって口ずさんだり、手拍子を入れたりと、とても楽しまれている様子でした。

五月の行事

端午の節句	五月　二日
日帰り旅行Ⅰ	五月　八日
花まつり	五月　九日
お誕生会	五月二十八日
日帰り旅行Ⅱ	五月三十　日

●救護施設
慈翠舘だより

石岡市半の木一一一四六一
TEL〇二九九―二四―二八七一

アトラクションの様子

創立記念式典・ぼたんまつり

四月二十九日、慈翠舘グラウンドにて滴翠会創立三十七周年記念式典が開催されました。天候にも恵まれ、利用者や御家族の皆様をはじめ多くの方々に参加して頂き、慈翠舘は創立三十五周年を迎える事が出来ました。

式典では、永年勤続表彰が行なわれ、慈翠舘から二十五年勤続一名、十五年勤続一名が表彰を受けました。アトラクションは、落語家の桂米多郎さんの南京玉すだれや楽しい落語があって会場が笑いの渦に巻き込まれました。

模擬店開始になると、一目散に走って来る方や久しぶりに御家族と会うことが出来て喜ぶ方がいたりと有意義な一日を過ごす事が出来たようで、「食事がおいしかった。」「家族が元気で良かった。」などの声が聞かれました。

二十四年度作業発表会

四月五日に二十四年度作業発表会が行われました。

発表の中で一番多く聞かれたのは、昨年は暖かい日が多く、草取り作業が大変だった様でした。

又、洗濯班からは、ポケット内の確認、衣類への名前の書き方などのお願いもありました。

皆さん各作業の大変さの中にもやりがいを感じながら、作業に取り組んでいる様でした。

みどり会 新役員決まる

4月10日、利用者の自治会であるみどり会総会が開かれました。

平成25年度の新役員は、次のとおり決まりました。

会　長　坂主さん
副会長　工藤さん
書　記　坂本(と)さん
会　計　牧野さん
監　事　吉井さん　栗原さん
幹　事　星さん　堀越さん

駐車場整備

慈翠舘では、このほど駐車場の拡張整備を行いました。各種行事に来場される、お客様用スペースがゆったりと確保できました。

実は、この拡張工事は、利用者の皆さんの作業活動に組み入れて実施したもので、すべて利用者の皆さんの活動の賜物です。特に整地作業は、草とり、抜根、整地、そしてローラーでの地盤固めが一苦労のようでした。砕石購入以外は、外部へ発注せず、すべて手作り、人海戦術の成果です。

近年は、内職作業の受注もストップしてしまい、作業活動の確保も当面の課題の一つでもあります。

今後、行事で来場されるお客様を利用者の皆さんの心のこもった駐車場があたたかくお出迎えしてくれることでしょう。

駐車場造り

✤職員研修・会議

全国救護施設協議会総会　四月二十二日

救護施設経営者・施設長会議　四月二十二日～二十三日

新任職員紹介

看護師　浜野　恵美

（平成二十五年三月採用）

三月から看護師として勤務させて頂いております。

動物が大好きで、庭に犬が一匹、家の中に猫が五匹、近所の猫も遊びに来たりと、毎日ドタバタ賑やかに過ごしています。

看護師としての仕事は二年ぶりになるので、頭も体も鈍っていますが、一日でも早く仕事に慣れる様頑張りたいと思います。宜しくお願い致します。

✤五月の行事

花まつり	五月　九日
ピクニック（一班）	五月　十日
春季運動会	五月　十四日
ピクニック（二班）	五月　十六日
誕生会	五月二十一日
ピクニック（三班）	五月二十三日
ピクニック（四班）	五月二十八日

●特別養護老人ホーム

明翠苑だより

石岡市半の木一一四八一一一
TEL〇二九九一二三一九六二〇

ご家族と一緒に祝宴

創立記念式典・ぼたんまつり

明翠苑は、昭和五十六年四月から事業を開始し、おかげさまで今年度三十二周年を迎えることができました。

四月二十九日(月・祝)午前九時三十分から、恒例となっている創立記念式典とぼたんまつりが開催され、明翠苑のご家族も七十四人にご出席いただき、賑やかなぼたんまつりとなりました。

式典では、理事長から利用者の皆さんへ記念品が贈呈されました。アトラクションは、ヨネスケの一番弟子の桂米多郎による落語です。巧みな話術で会場の笑いを誘っていました。その後の祝宴では、調理員特製の赤飯弁当を召し上がっていただいたり、模擬店を利用していただきました。素晴らしい天候のもと、久しぶりに家族と一緒にとる食事は、うれしかったり、照れくさかったりします。

お忙しい中、ご出席くださいました皆様、誠にありがとうございました。

新任職員紹介

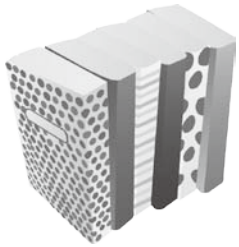
介護職員　成田　富美江

（平成二十四年十一月採用）

十一月二十六日付で介護職員として勤務させて頂いております。

休日は、愛犬チワワとドライブしながら、いろんな公園を散歩したり、DVDを観たりしています。

介護職員として、経験不足であり、毎日が勉強の日々です。これからも、皆様にはご迷惑をかけると思いますが一生懸命頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。



ふぁみりー通信

4月の出来事

4月13日　「万寿会総会」利用者の自治組織である万寿会。その代表である万寿会役員の皆さんに集まっていただき、24年度の事業・決算報告と、25年度の事業計画及び予算について話し合われました。

4月16日　理美容ボランティアの方３名が来苑し、利用者約70名の散髪を行なって下さいました。ぼたんまつりに向けて髪が整えられました。

4月23日　「ふらんす亭（食事）」昼食に、牛丼セット、鯖の土佐酢かけ定食、天ぷらそばセット、フレンチトーストセットが用意され、好きなものを選んで召し上がっていただきました。一番人気は、圧倒的に牛丼セットでした。

4月29日　滴翠会創立記念式典とぼたんまつりが開催されました。74名のご家族に出席していただきありがとうございました。

明翠苑ニュース

（4月分）

面　会	86件	延116名来苑
ショートステイ	6名	延 26日利用
ボランティア		
美 容 室	3名	1日来苑
北浦団地	3名	1日来苑
売　　店	1名	2日来苑
研　修		
ケアマネジャー連絡協議会		4月16日

明翠苑の「日常あ・れ・こ・れ」

入所の申し込み

介護保険の導入によって、特別養護老人ホームを利用しようという方は、施設と利用契約を結ぶ必要があります。ただ、その前に必要となるのが「入所の申し込み」です。

明翠苑では、入所希望の方には入所申込書を提出していただいています。現実には、ご家族等から「入所したいのですが…」といった電話での問い合わせがあります。申込書用紙は明翠苑にありますので、施設を見たり、説明を聞いてから記入するのが一般的なようです。

申込書には、入所希望の方のお名前、生年月日、介護保険被保険者番号、現在どちらにいらっしゃるか(病院、施設、自宅等)、食事・入浴・排泄等の状態、病歴等を記入していただきます。その際、介護保険証と印鑑が必要になります。

入所申込書にもとづき、後日ケアマネジャーから詳細をうかがい、月１回行なわれる石岡市職員立ち会いの入所検討委員会で入所順番が決まります。

入所の順番がくると明翠苑から連絡いたします。「実態調査」を経て、お互い合意のもと利用契約が結ばれます。

●デイサービスセンター

華翠会館だより

石岡市半の木一一四八〇
TEL〇二九九―二三―八二〇〇

ぼたんまつりの模擬店の模様

デイサービス日誌　四月一日（月）

参加人数　8名（男1名　女7名）
送　　迎　往き 8:30　帰り 16:00
昼食のメニュー　御飯、チキンカツ、茄子のしぎ焼き、山芋のサラダ、フルーツ（もも缶）
機能訓練　嚥下体操、リハビリ体操、温熱治療器
レクリェーション　運動、ちぎり絵

今日から25年度に入りました。気分も新たに、職員一同気持ちを引きしめて行きたいと思います。よろしくお願いします。また、新しい事にも挑戦していきますのでデイサービスを楽しんでください。皆さんの「楽しかった、来てよかった」という言葉が聞けたらうれしいです。

デイサービス日誌　四月二十三日（火）

参加人数　8名（男1名　女7名）
送　　迎　往き 8:30　帰り 16:00
昼食のメニュー　ふらんす亭
牛丼・鯖の土佐酢かけ定食・天ぷらそばセット・フレンチトーストセット
機能訓練　嚥下体操、リハビリ体操、温熱治療器
レクリェーション　クッキング、散歩、カラオケ

今日のクッキングは、女性2人が割烹着姿で現れ、まるで給食のおばさんの様で楽しく調理され、年を感じさせないほどでした。さつま芋の皮をむいたり、つぶしたりと力を使いとても疲れたようでした。「おいしく出来たね」と皆から言われ、うれしそうに完食されていました。施設にある藤の花やぼたん桜を見ながら、散歩も楽しみました。

デイサービス日誌　四月十三日（土）

参加人数　9名（男3名　女6名）
送　　迎　往き 8:30　帰り 16:00
昼食のメニュー　御飯、ささ身の梅揚げ、高野豆腐と桜エビの卵とじ、きゅうりとシラスの酢の物
機能訓練　嚥下体操、リハビリ体操、温熱治療器
レクリェーション　ドライブ、ちぎり絵

8日～13日の1週間をドライブ週間として、石岡・小美玉方面に出掛けました。いつもだったら桜が見頃ですがすでに桜はなく、梨の花が満開でした。風土記の丘のぼたん桜はこれからのようでした。天気にも恵まれ気分転換になり、楽しまれていました。

デイサービス日誌　四月二十九日（月）

参加人数　9名（男2名　女7名）
送　　迎　往き 8:00　帰り 12:40
昼食のメニュー　赤飯、ちらし寿司、焼きそば、ぶり大根、ふきとさつま揚煮物、コロッケ、お焼き、アイスクリーム等

華翠会館利用者の皆さんも招待し、創立記念式典とぼたんまつりが行なわれました。天気にも恵まれ暖かい中での行事。式典後のアトラクション「落語」、わかりやすくとても良かったとの感想がありました。昼食後、数人の方がぼたんの鉢を購入され、ある利用者は奥さんへのプレゼントと言い、真紅のぼたんを買われていました。

明翠苑居宅介護支援センターだより

石岡市半の木一一四八一一一
TEL〇二九九―二三―九六三四

無理をさせないリハビリ

誰もが必ず年をとります。人によって多少の差はあるものの、年齢とともに確実に体力や判断力は衰えていきます。介護が必要になってくるとなおさらです。ですが、元気だった頃の姿を知っている家族はいつまでも昔と同じだと思っていませんか？　いえ、昔のように元気だった父に母に、夫に妻に戻ってほしいと願っていませんか？

「元気になってほしい」という思いはわかりますが、頑張りすぎてもよくありません。昔とは違うのです。無理に身体を動かしてどこか傷めてしまっては元も子もありません。

また、思うように動けない姿を見てイライラし、強い口調で怒ってしまうことも、大切な家族の心を傷つけてしまうかもしれないので、気をつけなければなりません。

誰だって好きこのんで年を取るわけではないのです。以前のように身体が動かなくなったことに一番衝撃を受けているのは要介護者本人ではないでしょうか？

もしかしたら、あなたの辛い気持ちがわかっているから、あなた以上に辛く悲しい思いをしているのかもしれませんよ。そしてあなたの気持ちに応えようと無理やり身体を動かそうとしているのかも…。

思い出してみませんか？　元気だった頃のことを。些細な出来事に笑いあったり、困った時に支えてくれた大切な人のことを。今度はあなたが支えてあげる番です。できることを一緒に探し、それが続けられるように。楽しみながら少しづつできることを増やしていけるように。

ダメでも焦らないで、相手のペースに合わせて付き合って行きましょう。イライラしそうだなと思ったら大きく深呼吸してみて下さい。スーッと心が軽くなっていくのがわかりますよ。

そしてリハビリの成果がでたときは一緒に喜びあいましょう。お互いに辛抱強く待ったのですから…。

ケアマネジャー　井川　由美子

私のMENU（メニュー）

《ふきご飯》

春から初夏にかけてが旬のふきを使ったまぜご飯です。うす味でもふきの色あいや、しゃきしゃきした歯ごたえが楽しい一品です（煮物等、他のふき料理をするついでに下ゆでしたものを2～3本取っておくと手軽に出来るのではないでしょうか）。

●材　料（ご飯3合分）

米 …… 3合
ふき …… 2～3本
鶏挽肉 …… 100ｇ
油あげ …… 1枚
Ⓐ うす口正油 … 大さじ2杯
　 みりん …… 大さじ2杯
　 酒 …… 大さじ2杯
昆布（5㎝位）だしとして

ご飯茶わん1杯分（150ｇ）
エネルギー　280kcal
塩　　分　0.8ｇ

●作り方

①なるべく大きな鍋に湯をたっぷり沸かします。
②ふきを鍋に入る長さに切り、一つかみの塩で板ずりします。（まな板の上でふきに塩をかけ、手のひらでごろごろと転がし、塩をよくなじませます）
③お湯が沸騰したら②を入れ、ふきがきれいな緑色になったらすぐ冷水にとり冷やします。よく冷めたら皮をむき、5㎜位の小口切りにします。
④油あげは、せん切りにします。
⑤米をとぎ、昆布を入れて普通に炊きます。（少し固め）
⑥鍋にAの調味料を入れ、鶏挽肉・油揚を入れ煮ます。最後にふきを入れ、色が悪くならない程度に煮ます。
⑦炊き上がったご飯に⑥を混ぜ合せ出来上りです。

明翠苑 管理栄養士　飯田　仁美

ご利用をお待ちしています

養護老人ホーム　滴翠苑
救護施設　慈翠舘
特別養護老人ホーム　明翠苑
特別養護老人ホームユニット型　明翠苑
デイサービスセンター　華翠会舘
明翠苑居宅介護支援センター
医療法人高木医院

TEKISUIKAI
社会福祉法人　滴翠会